

Cisco UCS ラック サーバソフトウェア リリース 4.3(1) リリース ノート

初版 : 2023 年 3 月 3 日

最終更新 : 2023 年 4 月 12 日

Cisco UCS C シリーズ サーバー

Cisco UCS C シリーズ サーバーは、業界標準のフォーム ファクタでユニファイド コンピューティングを提供し、総所有コストを削減し、俊敏性を高めます。このシリーズの各モデルは、処理、メモリ、I/O、内蔵ストレージ リソースのバランスを取ることで、処理負荷にまつわるさまざまな課題に対応しています。

リリース ノートについて

このマニュアルでは、Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ソフトウェアおよび関連する BIOS、ファームウェア、ドライバを含む、C シリーズのソフトウェア リリース 4.3(1) の新機能、システム要件、未解決の問題、および既知の動作について説明します。このドキュメントは、[関連資料 \(20 ページ\)](#) セクションの一覧にあるドキュメントと併せて使用します。



(注) 元のドキュメントの発行後に、ドキュメントを更新することがあります。したがって、マニュアルのアップデートについては、Cisco.com で確認してください。

マニュアルの変更履歴

改定	日付	説明
B1	2023 年 4 月 12 日	「リリース 4.3.1.230124 内の新しいハードウェア」のセクションを更新しました。

改定	日付	説明
B0	2023 年 4 月 4 日	次のサーバーの 4.3.1.230124 のリリース ノートを作成しました。 Cisco UCS C220 M7 および C240 M7 サーバー 個々のリリースに対する Cisco ホストアップグレードユーティリティのファームウェアファイルは、次から入手可能です。 Cisco UCS C シリーズ統合管理コントローラ ファームウェアファイル、リリース 4.3
A0	2023 年 3 月 3 日	次のサーバーの 4.3.1.230097 のリリース ノートを作成しました。 Cisco UCS C220 M7 および C240 M7 サーバー 個々のリリースに対する Cisco ホストアップグレードユーティリティのファームウェアファイルは、次から入手可能です。 Cisco UCS C シリーズ統合管理コントローラファームウェアファイル、リリース 4.3

Cisco IMC リリース番号と .ISO イメージ名

リリース 4.3 以降、シスコでは、.ISO イメージに合わせてリリース番号の命名規則を更新しています。

例：4.3.1.YYXXXX

- **4.3** — メイン リリースを表します。
- **.1** — 最初のリリースを表します。

現在の 4.3 メイン リリースの場合、**.1** は最初のリリース番号を表します。

後続のメンテナンス リリースでは、この番号は関連するメンテナンス リリース番号を表します。

- **YY** — リリース年を表します。

現在の 4.3 メイン リリースでは、**23** は 2023 年に由来します。

- **XXXX** — 最後の 4 桁は、毎年増加するビルド番号のシーケンスを表します。
最初の 4.3 メイン リリースの場合、番号は **0097** です。

サポートされるプラットフォームとリリースの互換性マトリクス

このリリースでサポートされているプラットフォーム

このリリースでは、次のサーバがサポートされています。

- Cisco UCS C220 M7
- Cisco UCS C240 M7

Cisco IMC および Cisco UCS Manager リリース互換性マトリクス

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバーは、内蔵スタンドアロン ソフトウェア (Cisco IMC) によって管理されます。しかし、ラックマウント サーバーを Cisco UCS Manager と統合すると、UCSM エンドユーザー インターフェイスを使用して、サーバーを管理します。

次の表には、ラックマウント サーバのサポートされたプラットフォーム、Cisco IMC リリース、および Cisco UCS Manager リリースを示します。

表 1: Cisco IMC 4.3(1) リリースのラック マウント サーバー用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラック マウント サーバー
4.3.1.230124	サポートなし	Cisco UCS C220 M7 および C240 M7 サーバー
4.3.1.230097	サポートなし	Cisco UCS C220 M7 および C240 M7 サーバー

表 2: Cisco IMC 4.2(3) リリースのラック マウント サーバー用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバー
4.2(3e)	4.2(3e)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバー
4.2(3d)	4.2(3d)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー
4.2(3b)	4.2(3b)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー

表 3: Cisco IMC 4.2(2) リリースのラック マウント サーバー用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.2 (2g)	4.2(2d)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー
4.2(2f)	4.2(2c)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.2 (2a)	4.2 (2a)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C240 SD M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー

表 4: Cisco IMC 4.2(1) リリースのラックマウントサーバ用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.2(1j)	4.2(1n)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1i)	4.2(1m)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1g)	サポートなし	Cisco UCS C225 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1f)	4.2(1k)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1e)	4.2(1i)	Cisco UCS C220 M6、C225 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1c)	サポートなし	Cisco UCS C225 M6、および C245 M6 サーバー
4.2(1b)	4.2(1f)	Cisco UCS C220 M6、および C240 M6 サーバー
4.2 (1a)	4.2(1d)	Cisco UCS C220 M6、C240 M6、および C245 M6 サーバー

表 5: Cisco IMC 4.1(3) リリースのラック マウント サーバー用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.1(3l)	4.1(3k)	Cisco UCS C480 M5、C220 M5、および C240 M5 サーバー
4.1(3i)	4.1(3j)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、S3260 M4、S3260 M5、C125 M5 サーバー
4.1(3h)	4.1(3i)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、S3260 M4、S3260 M5、C125 M5 サーバー
4.1(3g)	サポートなし	Cisco UCS S3260 M4 および S3260 M5 サーバ
4.1(3f)	4.1(3h)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、S3260 M4、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー
4.1 (3d)	4.1(3e)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー
4.1 (3c)	4.1 (3d)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー
4.1 (3b)	4.1(3a)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M4、S3260 M5、および C125 M5 サーバー

表 6: Cisco IMC 4.1(2) リリースのラック マウント サーバー用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.1(2l)	サポートなし	Cisco UCS C220 M4、C240 M4 サーバー。

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.1(2k)	サポートなし	Cisco UCS C220 M4、C240 M4、および C460 M4 サーバー
4.1(2j)	サポートなし	Cisco UCS C220 M4、C240 M4、および C460 M4 サーバー
4.1(2h)	サポートなし	Cisco UCS C220 M4、C240 M4、および C460 M4 サーバー
4.1(2g)	サポートなし	Cisco UCS C220 M4、C240 M4、および C460 M4 サーバー
4.1(2f)	4.1 (2c)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバー
4.1(2e)	サポートなし	Cisco UCS C125 M5 サーバー
4.1(2d)	サポートなし	Cisco UCS C240 M5 および C240 SD M5 サーバー
4.1(2b)	4.1(2b)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバー
4.1(2a)	4.1(2a)	Cisco UCS C220 M5、C240 SD M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバー

表 7: Cisco IMC 4.1(1) リリースのラック マウント サーバ用 Cisco IMC および UCS Manager ソフトウェア リリース

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.1(1h)	4.1(1e)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバ

Cisco IMC のリリース	Cisco UCS Manager リリース	ラックマウント サーバ
4.1(1g)	4.1(1d)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバ
4.1(1f)	4.1(1c)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバ
4.1(1d)	4.1(1b)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、および C480 ML M5 サーバ
4.1(1c)	4.1(1a)	Cisco UCS C220 M5、C240 M5、C480 M5、C480 ML M5、S3260 M5、C125 M5、C220 M4、C240 M4、C460 M4、および S3260 M4 サーバ

オペレーティング システムとブラウザの要件

サポートされているオペレーティング システムの詳細については、インタラクティブな『[UCS ハードウェアおよびソフトウェアの互換性](#)』マトリックスを参照してください。

シスコでは、Cisco UCS ラック サーバー ソフトウェア、リリース 4.3(1)に次のブラウザを推奨しています。

推奨されるブラウザ	推奨されるブラウザの最小バージョン	推奨される最小オペレーティング システム
Google Chrome	108.0.5359.125 (公式ビルド) (64 ビット)	Microsoft Windows 10 x64
	108.0.5359.124 (公式ビルド) (64 ビット)	Mac OS Monterey - バージョン 12.5.1(21G83)

推奨されるブラウザ	推奨されるブラウザの最小バージョン	推奨される最小オペレーティングシステム
Mozilla Firefox	108.0.1 (64 ビット)	Microsoft Windows 10 x64
	108.0.2 (64 ビット)	Mac OS Monterey : バージョン 12.5.1 (21G83)
	108.0.2 ビルド ID : 20230104165113	Mac OS Ventura - バージョン 13.1 (22C65)
Safari	16.2 (18614.3.7.1.5)	
	15.6.1 (17613.3.9.1.16)	Mac OS Monterey - バージョン 12.5.1 (21G83)



- (注) 管理クライアントがサポートされていないブラウザを使用して開始されている場合、サポートされているブラウザ バージョンのログイン ウィンドウで入手可能な「サポートされたブラウザの最も良い結果のために」のオプションからのヘルプ情報を確認してください。

Transport Layer Security (TLS) バージョン 1.2

ハードウェアおよびソフトウェアの相互運用性

ストレージスイッチ、オペレーティングシステム、アダプタに関する詳細については、以下の URL にあるお使いのリリースの『ハードウェアおよびソフトウェア相互運用性マトリクス』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html



- (注) 接続は、サーバと最初に接続されたデバイスの中でテストされます。スイッチの後のストレージレイなどのその他の接続は、Cisco UCS ハードウェア互換性リストには表示されませんが、これらのデバイスのベンダー サポート マトリクスでは強調表示される場合があります。

VIC カードでサポートされているトランシーバーとケーブルの詳細は、「[Cisco Optics-to-Device 互換性マトリクス](#)」を参照してください。

その他の互換性に関する情報については、VIC データ シートも参照できます。[Cisco UCS 仮想インターフェイス カード データ シート](#)

デフォルト ポート

次に示すのは、サーバー ポートとそのデフォルトのポート番号のリストです。

表 8: サーバー ポート

ポート名	ポート番号
LDAP Port 1	389
LDAP Port 2	389
LDAP Port 3	389
LDAP Port 4	3268
LDAP Port 5	3268
LDAP Port 6	3268
SSHポート	22
HTTP ポート	80
HTTPS ポート	443
SMTP ポート (SMTP Port)	25
KVM ポート	2068
Intersight 管理ポート	8889
Intersight クラウド ポート	8888
SOL SSH ポート	2400
SNMPポート	161
SNMP トラップ	162
外部Syslog	514

アップグレードとダウングレードのガイドライン

次のリリースは、Cisco UCS M7 サーバー専用です。

- 4.3.1.230124
- 4.3.1.230097

Cisco UCS M7 サーバーは、リリース 4.3.1.230097 以降サポートされています。

Cisco IMC で可能なすべてのアップグレードパスの完全な概要を取得するには、[Cisco UCS ラック サーバー アップグレード サポート マトリックス](#)を参照してください。

ファームウェア ファイル

ファームウェア ファイル

Cシリーズのソフトウェア リリース 4.3.1.230124 には、次のソフトウェア ファイルが含まれます。

CCO ソフトウェア タイプ	ファイル名	備考
Unified Computing System (UCS) サーバ ファームウェア	ucs-c220m7-huu-4.3.1.230124.iso ucs-c240m7-huu-4.3.1.230124.iso リリース特有の ISO バージョンについては、 Cisco UCS Cシリーズ統合管理コントローラファームウェア ファイル 、 リリース 4.3 を参照してください。	ホスト アップグレードユーティリティ
Unified Computing System (UCS) ドライバ	ucs-cxxx-drivers4.3.1.230124.iso	ドライバ
Unified Computing System (UCS) ユーティリティ	ucs-cxxx-utils-efi4.3.1.230124.iso ucs-cxxx-utils-linux4.3.1.230124.iso ucs-cxxx-utils-vmware4.3.1.230124.iso ucs-cxxx-utils-windows4.3.1.230124.iso	ユーティリティ

Cシリーズのソフトウェア リリース 4.3.1.230097 には、次のソフトウェア ファイルが含まれます。

CCO ソフトウェア タイプ	ファイル名	備考
Unified Computing System (UCS) サーバ ファームウェア	ucs-c220m7-huu-4.3.1.230097.iso ucs-c240m7-huu-4.3.1.230097.iso リリース特有の ISO バージョンについては、 Cisco UCS Cシリーズ統合管理コントローラファームウェア ファイル 、 リリース 4.3 を参照してください。	ホスト アップグレードユーティリティ
Unified Computing System (UCS) ドライバ	ucs-cxxx-drivers4.3.1.230097.iso	ドライバ

Unified Computing System (UCS) ユーティリティ	ucs-cxxx-utils-efi4.3.1.230097.iso	ユーティリティ
	ucs-cxxx-utils-linux4.3.1.230097.iso	
	ucs-cxxx-utils-vmware4.3.1.230097.iso	
	ucs-cxxx-utils-windows4.3.1.230097.iso	



(注) 必ず BIOS、Cisco IMC および CMC を HUU ISO からアップグレードしてください。予期しない動作の原因となる場合があるため、コンポーネント (BIOS のみ、または Cisco IMC のみ) を個別にアップグレードしないでください。BIOS をアップグレードし、HUU ISO からではなく、Cisco IMC を個別にアップグレードすることを選択した場合は、Cisco IMC と BIOS の両方を同じコンテナリリースにアップグレードしてください。BIOS と Cisco IMC のバージョンが異なるコンテナリリースからのものである場合、予期しない動作が発生する可能性があります。Cisco IMC、BIOS、およびその他すべてのサーバー コンポーネント (VIC、RAID コントローラ、PCI デバイス、および LOM) のファームウェアバージョンを更新するには、Host Upgrade Utility から [すべて更新 (Update All)] オプションを使用することを推奨します。

ホストアップグレードユーティリティ

Cisco Host Upgrade Utility (HUU) は、Cisco UCS C シリーズファームウェアをアップグレードするツールです。

ファームウェアのイメージファイルは、ISO に埋め込まれています。ユーティリティにメニューが表示され、これを使用してアップグレードするファームウェアコンポーネントを選択することができます。このユーティリティに関する詳細については、http://www.cisco.com/en/US/products/ps10493/products_user_guide_list.html を参照してください。

個々のリリースに対する Cisco ホストアップグレードユーティリティのファームウェアファイルは、[Cisco UCS C シリーズ統合管理コントローラファームウェアファイル、リリース 4.3](#) を参照してください。

ファームウェアの更新

Host Upgrade Utility を使用して、C シリーズのファームウェアを更新します。Host Upgrade Utility は、次のソフトウェア コンポーネントをアップグレードできます。

- BIOS
- Cisco IMC
- CMC
- Cisco VIC アダプタ
- LSI アダプタ
- オンボード LAN
- PCIe アダプタ ファームウェア

- HDD ファームウェア
- SAS エクスパンダ ファームウェア
- DCPMM メモリ
- PCI Gen5 リタイマー

すべてのファームウェアは、サーバが正常に動作するようにまとめてアップグレードする必要があります。



- (注) Cisco IMC、BIOS、およびその他のすべてのサーバーコンポーネント (VIC、RAID コントローラ、PCI デバイス、および LOM) のファームウェアバージョンを更新するには、ホスト更新ユーティリティからすべての選択して、**[更新]**または**[更新とすべての更新して有効化 (Update & Activate All)]** オプションを使用することをお勧めします。ファームウェアを導入したら、**[終了 (Exit)]** をクリックします。

ユーティリティを使用してファームウェアをアップグレードする方法の詳細については、次を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/products-user-guide-list.html>

SNMP

このリリース以降のリリースでサポートされている MIB 定義については、次のリンクを参照してください。

<https://cisco.github.io/cisco-mibs/>

ソフトウェア ユーティリティ

次の標準ユーティリティを使用できます。

- Host Update Utility (HUU)
- BIOS および Cisco IMC ファームウェアのアップデート ユーティリティ
- サーバ設定ユーティリティ (SCU)
- サーバ診断ユーティリティ (SDU)

ユーティリティ機能は次のとおりです。

- USB 上の HUU、SCU のブート可能なイメージとしての可用性。USB にはドライバ ISO も含まれており、ホストのオペレーティングシステムからアクセスできます。

リリース 4.3 の新しいハードウェア機能

リリース 4.3.1.230124 の新しいハードウェア

- 次の CPU バージョンは、リリース 4.3.1.230124 以降の Cisco UCS M7 サーバーでサポートされています。

MCC CPU PID
UCS-CPU-I6438Y+
UCS-CPU-I6442Y
UCS-CPU-I6444Y
UCS-CPU-I6448H
UCS-CPU-I6448Y
UCS-CPU-I6426Y
UCS-CPU-I8462Y+
UCS-CPU-I6434
UCS-CPU-I6438N
UCS-CPU-I4410Y
UCS-CPU-I5416S
UCS-CPU-I5420+

リリース 4.3.1.230097 の新しいハードウェア

リリース 4.3.1.230097 では、次の新しいハードウェアがサポートされています。

- Cisco UCS C220 M7 ラック サーバー：Cisco UCS C220 M7 ラック サーバーは、多目的に使える、インフラおよびアプリケーション向けの汎用サーバーです。この高密度の 1RU、2 ソケットのラック サーバーは、仮想化、コラボレーション、ベアメタルアプリケーションなど、多様なワークロードで業界をリードするパフォーマンスと効率性を実現します。第 4 世代 Intel[®] Xeon[®] Scalable Processor (ソケットあたり最大 52 個のコア) を組み込みます。Intel アドバンスドマトリックスエクステンション (AMX)、データストリーミングアクセラレータ (DSA)、In-Memory 分析アクセラレータ (IAA)、QuickAssist テクノロジー (QAT) などの高度な機能により、サーバーは大幅にパフォーマンスが向上します。高度な機能に加えて、サーバーには、高速 I/O 用の PCIe Gen 5.0、DDR5 メモリバス、および拡張ストレージ機能に加えて、J (128 GB DIMM (ソケットあたり 16 DIMM)) を使用して最大 4 TB の容量に対して最大 32 の DDR5 DIMM も装備されています。Cisco UCS C シリーズラックサーバーは、スタンドアロンサーバーとして、または Cisco UCS Manager および Cisco Intersight インフラストラクチャ サービス クラウドベースの管理プラットフォームを備えた Cisco Unified Computing System™ の一部として導入できます。これらのコンピューティングイノベーションは、総所有コスト (TCO) を削減し、ビジネスの俊敏性を高めることを目的としています。このような改善によってパフォーマンスと効率性が大幅に強化され、アプリケーションのパフォーマンスが向上します。

- Cisco UCS C240 M7 サーバー : Cisco UCS C240 M7 ラック サーバーは、2 ソケット、2RU のフォームファクタで、ビッグデータ分析、データベース、コラボレーション、仮想化、統合、ハイパフォーマンスコンピューティングなどのストレージと I/O 集約型のアプリケーションに幅広く適しています。第 4 世代 Intel® Xeon® Scalable Processor (ソケットあたり最大 60 個のコア) を組み込みます。高度な機能に加えて、サーバーには、高速 I/O 用の PCIe Gen 5.0、DDR5 メモリバス、および拡張ストレージ機能に加えて、128 GB DIMM (ソケットあたり 16 DIMM) を使用して最大 8 TB の容量に対して最大 32 の DDR5 DIMM も装備されており、パフォーマンスと効率が大幅に向上し、アプリケーションのパフォーマンスが向上させる効率性の利得が得られます。Cisco UCS C シリーズ ラック サーバーは、スタンドアロンサーバーとして、または Cisco Intersight または Intersight Managed Mode により管理された Cisco Unified Computing System の一部として、展開できます。

リリース 4.3 での新しいソフトウェア機能

リリース 4.3.1.230124 での新しいソフトウェア機能

このリリースに新たに導入されたソフトウェア機能はありません。

リリース 4.3.1.230097 での新しいソフトウェア機能

Cisco IMC は、現在の機能を Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーに拡張します。次の新しいソフトウェア機能がリリース 4.3.1.230097 でサポートされています。

- ESXi 7.0 U3 および 8.0 用の UCS VIC 15xxx シリーズ アダプタを備えた Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーでのシングルルート I/O 仮想化のサポート : Single Root I/O Virtualization (SR-IOV) により、さまざまなゲスト オペレーティングシステムを実行している複数の VM が、ホストサーバー内の単一の PCIe ネットワーク アダプタを共有できるようになります。SR-IOV では、VM がネットワーク アダプタとの間で直接データを移動でき、ハイパーバイザをバイパスすることで、ネットワークのスループットが増加しサーバーの CPU 負荷が低下します。

リリース 4.3.1.230097 以降、この機能により、PCI Express (PCIe) リソースが Cisco IMC 内の複数の個別の物理 PCIe デバイスのように見えるようになりました。

『[Cisco UCS C-Series Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 4.3](#)』または『[Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller CLI Configuration Guide, Release 4.3](#)』を参照してください。

- Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーでの Cisco Intersight サービス ライセンスのソフトチェック - リリース 4.3.1.230097 以降、Intersight インフラストラクチャ サービス (IIS) ライセンスは、Cisco IMC 4.3.1.230097 を使用して Cisco UCS M7 サーバーを管理するための前提条件です。Cisco IMC は、Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーの Cisco Intersight サービス ライセンスをチェックし、デバイス コネクタが Cisco Intersight サービスへの接続を検出しない場合は警告メッセージを表示します。

『[Cisco UCS C-Series Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 4.3](#)』または『[Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller CLI Configuration Guide, Release 4.3](#)』を参照してください。

- 15xxx アダプタの Linux および ESX OS では、ターゲットあたりの最大データ LUN が [1-1024] から [1-4096] に増加しました。

この変更は、vHBA タイプの FC イニシエータにのみ適用されます。ESX 7.x および ESX 8.0 は、ホストごとに合計 1024 個の LUN をサポートします。



(注) リリース4.3.1.230097からダウングレードする前に、ターゲット構成ごとの LUN を [1-1024] に変更してください。

- データの無害化 - リリース4.3.1.230097以降、Cisco IMC はデータの無害化機能をサポートしています。データサニタイズプロセスを使用して、Cisco IMC はすべての機密データを消去し、お客様データの抽出または回復を不可能にします。Cisco IMC が消去プロセスを進めると、ステータスレポートが更新されます。レポートから個々のデバイス消去のデータサニタイズプロセスのステータスと進行状況を確認し、必要に応じて問題を特定して修正することができます。

データ サニタイズの消去プロセスは、サーバー コンポーネントで次の順序で実行されます。

- ストレージ
- VIC
- BIOS
- Cisco IMC

すべてのサーバー コンポーネントでデータ サニタイズを実行するか、データ サニタイズのために VIC およびストレージ コンポーネントのみを選択するかを選択できます。

データ サニタイズプロセスが完了し、レポートを生成すると、Cisco IMC が再起動します。

詳細については、『[Cisco UCS C-Series Servers REST API Programmer's Guide, Release 4.3](#)』を参照してください。



(注) この機能は、Redfish API インターフェイスでのみサポートされています。

- Cisco IMC ユーザーインターフェイスのユーザー管理の変更 - リリース 4.3.1.230097 以降、Cisco IMC は、Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーの Cisco IMC インターフェイスで更新されたユーザー管理およびセッション管理オプションをサポートします。ユーザーは、GUI、CLI、およびその他のユーザーインターフェイスを介して、Cisco IMC のこれらのオプションにアクセスできます。

『Cisco UCS C-Series Integrated Management Controller GUI Configuration Guide, Release 4.3』
 または『Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller CLI Configuration Guide,
 Release 4.3』を参照してください。

解決済みの不具合 (p.11)

4.3.1.230124 の解決済みの問題

リリース 4.3.1.230124 では、次の問題が解決されました。

表 9: Web 管理

不具合 ID	症状	影響を受ける最初のリリース	リリースで解決済み
CSCwe44891	Web UI の [すべての vNIC を削除] オプションは、6 つの vNIC のみを削除します。 この問題は解決されました。	4.3.1.230097	4.3.1.230124

表 10: BIOS

不具合 ID	症状	影響を受ける最初のリリース	リリースで解決済み
CSCwe48853	データのサニタイズを実行すると、背面の USB ポートに接続された USB デバイスが機能しなくなります。 この問題は解決されました。	4.3.1.230097	4.3.1.230124

未解決の不具合

リリースで未解決の問題 4.3.1.230097

リリース 4.3.1.230097 では、次の問題が未解決です。

表 11 : ext-intel-cntrlr

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCwe28875	<p>Intel[®] E810 カードが Cisco UCS C シリーズ M7 サーバーにインストールされている場合、HUU/HSU/NIHUU を介して Intel NIC ファームウェアの更新が失敗します。</p> <p>これは断続的な問題です。</p>	サーバーを再起動し、HUU/HSU/NI-HUU の更新を再試行します。	4.3.1.230097
CSCwc27609	サーバーに PCIe Gen5 ライザーに接続された 1 つ以上の Intel [®] E810 25G/100G イーサネットアダプターが装備されていて、サーバーが継続的に再起動されている場合、Intel E810 25G または 100G アダプターが PCIe バスで初期化されないことがあります。	サーバーに対して DC 電源の再投入を実行します。これにより、アダプターの PCIe インターフェイスが再初期化されます。	4.3.1.230097

表 12: ext-nvme-cntrlr

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCwb55301	20 以上の NVMe ドライブを搭載した Cisco UCS C240 M7 サーバーで VMD が有効になっている場合、サーバーの起動時間 (POST) が長くなる可能性があります。 これは、VMD が無効になっている場合、サーバーよりも 1～2 分長くなる可能性があります。	既知の回避策はありません。	4.3.1.230097

表 13: Web 管理

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCwe44891	Web UI の [すべての vNIC を削除] オプションは、6 つの vNIC のみを削除します。	6 個を超える vNIC がある場合は、残りの vNIC を個別に削除します。	4.3.1.230097

リリース 4.3 での既知の動作と制限事項

リリース での既知の動作と制限事項 4.3.1.230097

リリース 4.3.1.230097 では、既知の制限事項として次の問題があります。

表 14: BMC

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCwc20495	CIMC の再起動から 3～4 分以内に、いくつかの構成設定または取得要求が失敗する場合があります。	Cisco IMC が再起動し、Cisco IMC IP アドレスが ping を開始したら、5 分間待ってから Cisco IMC にアクセスします。	4.3.1.230097

不具合 ID	症状	回避策	最初に影響を受けるリリース
CSCwc59562	Cisco IMC Web UI では、CPUおよびメモリの使用率の数値がオペレーティングシステムの使用率の数値と一致しない場合があります。	既知の回避策はありません。	4.3.1.230097

関連資料

このリリースの設定については、次を参照してください。

- [『Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller CLI Configuration Guide』](#)
- [『Cisco UCS C-Series Servers Integrated Management Controller GUI Configuration Guide』](#)
- [Cisco UCS ラックマウント サーバ Cisco IMC API プログラマ ガイド](#)

C シリーズサーバのインストールの詳細については、次を参照してください。

- [Cisco UCS C シリーズラックサーバのインストールおよびアップグレードガイド](#)

次の関連資料は、Cisco Unified Computing System (UCS) で入手できます。

- [『Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco UCS』](#)
- 管理用の UCS Manager と統合されたラック サーバでサポートされるファームウェア バージョンとサポートされる UCS Manager バージョンについては、「[Release Bundle Contents for Cisco UCS Software](#)」を参照してください。

次の場所にある『Cisco UCS Manager ソフトウェアのリリースノート』および『Cisco UCS C シリーズの Cisco UCS Manager との統合に関するガイド』を参照してください。

- [『Cisco UCS Manager Release Notes』](#)
- [Cisco UCS C シリーズ サーバと Cisco UCS Manager との統合に関するガイド](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。